



指揮：岩本 達明  
ソプラノ：今井 実希  
テノール：高橋 淳  
バリトン：松平 敬  
オーケストラ：横浜シンフォニエッタ

# 岩本達明 還暦記念コンサート カルミナ・ブラーナ

## 第1ステージ

参加団体ごとの演奏

## 第2ステージ 17:00～(予定)

合同演奏「カルミナ・ブラーナ」

2023年5月28日(日)

15:00 開演(14:15 開場)

ミューザ川崎シンフォニーホール

## ●参加予定団体

合唱団たまども

合唱団やえ山組

合唱団リベルテ

かながわフリーダム・シンガーズ

相模原市民混声合唱団

湘南高校合唱部

湘南ユースクワイア

高津市民合唱団

法政二高合唱部

ジュニア合唱団・Uni(ユニ)

## ◆チケット販売

全席自由 前売り券 3,000円／当日券 3,500円

## ■お申し込み

チケットぴあ (Pコード: 235718)

<http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=2301862>

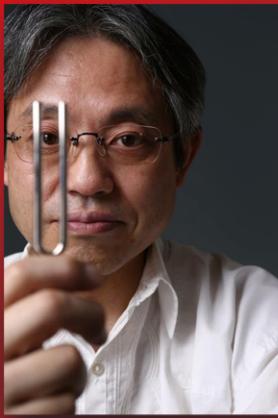
## ■お問い合わせ

carmina.burana.yp60@gmail.com (演奏会事務局)

## ■後援

川崎市／川崎市教育委员会／神奈川県合唱連盟／川崎市合唱連盟／「音楽のまち・かわさき」推進協議会／高津区文化協会





### 岩本達明 Tatsuaki Iwamoto 指揮

1984年、国立音楽大学音楽学部教育音楽学科第II類（リトミック科）卒業。プロの音楽家として活動しつつ、神奈川県立住吉高等学校と神奈川県立相模原工業技術高等学校で非常勤講師として務める。1985年、神奈川県立麻生高等学校に教諭として赴任する。地域のわらべうたを使ったシアタービースづくりは、初任教における、まとめとも言える実践となる。1990年、神奈川県立多摩高等学校に転勤する。1994年のハンガリー・ブロムジカ女声合唱団の来日公演を聴いたことをきっかけに、たびたび彼らの本拠地であるニーレジハーザ市を訪れるようになる。2002年、神奈川県立弥栄東高等学校と神奈川県立弥栄西高等学校に2校兼務で着任する。芸術科音楽専攻づくりに取り組み、2007年には神奈川県立弥栄高等学校となり、修学旅行では、毎年ウィーンとハンガリーを訪問するようになった。2012年、神奈川県立湘南高等学校に転勤となる。2022年には定年退職するも、同校にてフルタイムの再任用教諭として教鞭を執り続ける。そして、2年遅れの還暦コンサート。

### 今井 実希 Miki Imai ソプラノ

神奈川県出身。国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了時に優秀賞受賞。第14回東京音楽コンクール声楽部門第3位、第58回日伊声楽コンクール第3位。

二期会ニューウェーブ・オペラ劇場『アルチーナ』モルガーナ役で出演。マーラー交響曲第8番「千人の交響曲」を指揮するA.バッティストーニとの共演を機にBunkamura30周年記念「カルミナ・ブランナ」ソリストに抜擢され高い評価を得た。東京フィルハーモニー交響楽団をはじめ、多数の主要オーケストラと共に演奏。2021年～2022年「ディズニー・オン・クラシック」ヴォーカリスト。二期会会員。



### 高橋 淳 Jun Takahashi テノール



東京音楽大学卒業、同大学院修了。1995年ザルツブルク・モーツアルテウム音楽院夏期アカデミー修了。二期会オペラ研修所第43期マスタークラスを優秀賞にて修了。オペラでは、新国立劇場、びわ湖ホール他全国各地、さらには海外のオペラ公演に多数出演し、存在感のある歌唱と演技で活躍を続けている。

コンサートでは、N響、読響をはじめ国内外のオーケストラおよび指揮者との共演を通じて、ベートーヴェン「第九」をはじめ、バロックから現代に至るまで幅広いレパートリーを歌っている。特に「カルミナ・ブランナ」は、回を重ねて歌い続けているレパートリーである。東京音楽大学、埼玉県立大宮光陵高等学校音楽科各講師、二期会会員。

### 松平 敬 Takashi Matsudaira バリトン

東京藝術大学卒業、同大学院修了。現代声楽曲のスペシャリストとして、湯浅譲二、高橋悠治、西村朗など150曲以上の作品を初演、シュトックハウゼンなど、演奏至難な作品の日本初演も行う。これまでサントリーホール・サマーフェスティバル、新国立劇場などに出演。CD録音においても、一人の声の多重録音を駆使した『MONO=POLI』（平成22年度文化庁芸術祭優秀賞）など3枚のアルバムを発表。チューバの橋本晋哉氏とのユニット「低音デュオ」名義でも2枚のCDをリリース。2019年には著書『シュトックハウゼンのすべて』を出版。第32、34回ミュージック・ペンクラブ音楽賞受賞。



### 横浜シンフォニエッタ

1998年、東京藝術大学学内にて音楽監督山田和樹によりトマト・フィルハーモニー管弦楽団として創設。2005年横浜シンフォニエッタに改名、2010年一般社団法人化し、その後の快進撃は、フランス/ラ・フォル・ジュルネ音楽祭に日本の楽団として初めて招聘を皮切りに、モスクワ/ロストロボーヴィッチ国際音楽祭等海外の著名な音楽祭にも度々招聘され現地で大絶賛される。2019年モスクワ公演では、プロコフィエフ交響曲第1番「古典」、モーツアルト交響曲第39番を暗譜演奏しセンセーショナルな大成功を収めメディアでも大きく放映された。国内外にてCDリリース多数。テレビ朝日「題名のない音楽会」にも度々出演し、国内外から大きな注目を集めているオーケストラである。